

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用人数の増加に伴いフロアマットを増やしたが、必要時のみマットを拡げることで、活動スペースは十分に保たれている
	2	職員の配置数は適切であるか	○			定員5名に対しスタッフは4～5名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入り口の段差はあるが、車いすでの移動に問題はない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全スタッフが目標を設定し、それに向けての取り組みを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート内容をスタッフ間で共有し、改善できることから取り組んでいる(例えば、個人面談の実施)
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者外部評価は行っていない
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全スタッフが年に1～2回の研修に参加している
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個人面談にて保護者のニーズ等を伺い、個別支援計画書に反映し、作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		行動観察が主となっており、標準化された評価指標を取り入れることはできていない
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全スタッフで行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			発表会・イベントに向けての取り組みを行うことで、活動プログラムが固定化することはない
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		各児童への課題・目標は設定して支援を行っているが、平日・休日・長期休暇と区別しての課題の設定は行っていない
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の現状に合った課題を、個別支援計画書に盛り込んでいる
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			児童の受け入れ前には必ずミーティングを行っている
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援の振り返りに関しては、翌出勤日のミーティングにて行っている	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			必ず日誌をつけ、ミーティング内にて情報の共有や支援における検討事項・改善などを行っている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		年に2回、その時の児童の状況を踏まえ、個別支援計画書を作成している	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		教室内での過ごし方や、発表会・イベントに向けての様々な活動プログラムの中で、総合的な支援が行えている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	今までサービス担当者会議への参加要請がないが、相談支援専門員からのモニタリング時には児童のことを最も理解しているスタッフが対応している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		児童が通っている学校の年間行事予定は把握しており、それに合わせて送迎を行っている 直接学校へ送迎に行く際には、担任と情報共有を行うようにしている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	主治医の意見書・指示書を提出していただくことで、連携をとっている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	事業所間での友好な関係は築けているが、児童に関する情報共有には至っていない	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在までに該当者はいないが、その状況に応じて対応していく	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	訓練の内容等は保護者と通して聞くのみに至り、専門機関との連携は取れていないのが現状
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			イベントを通じて交流の機会を設けている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	協議会への参加はできていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時の保護者とのやり取り、保護者会、個人面談などで、情報共有は行っている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングは実施できていない	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談等があれば、話を聴き、可能な限りの助言・支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			交流会・忘年会を通して、保護者間の交流や保護者とスタッフの交流が行えた

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に関しては、保護者や児童への対応から書類の作成・保護者へのお便り作成まで対応可能な状況は整えている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			保護者のグループLINEにて各月ごとの児童の様子を写真とともに伝え、また年に2回会報誌を作成している	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			児童の個人ファイルは鍵付きのロッカーにて保管している	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれの児童に合わせた対応をとっている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			イベントはチラシやHPで案内し、地域の方だけでなく誰にでも参加していただけるような対応をとっている	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			保護者会にて報告等行っているものの、保護者への周知は十分に行えていない
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回の避難訓練を実施している
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回、行っている	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行ったことはない ただし、身体拘束をやむを得ず行わなければならない時の対応マニュアルは作成済み	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			主治医の指示書を提出していただき、アレルギーに関しては看護師にて対応している	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集は作成済み ヒヤリハット事例が発生した際には、報告書を作成し、今後の対応について全スタッフで共有する体制が整っている	